

## 市民電力ゼミナール、初のウェブ開催

NPO法人市民電力連絡会（2014年設立、理事長竹村英明）は、会の発足以来、毎年「市民電力連続講座」を開催してきました（目的は会を構成する市民発電事業者（小規模発電事業者）間での課題の共有、課題解決、新たな事業の模索など）。今年度は、持続可能な地域エネルギー事業のため、後継者の発掘・養成をめざし“市民電力ゼミナール2020「集まれ！地域エネルギーの新世代」”と題して、全6回の講座を企画しました。

新型コロナウイルスの蔓延拡大という緊急事態が発生したため、今期のゼミナールは断念せざるを得ないのかという考えも一部にはありましたが、企画の内容はWebセミナーでも十分できるのではないかと第1回目の講師である諸富先生にも相談し、大いに賛同していただけたため、初のウェブ開催とする運びとなりました。

今期の目的である若い世代、とくに大学生には、むしろWebセミナーの方が参加もしやすいのではないかと思います。すでに20人以上の申し込みがありますが、逆にWebセミナーなので定員を心配することはありません。

このさい、再生可能エネルギーの地域事業に興味を持つ皆さんに、もっと広く参加していただきたいという主旨から、若い世代（25歳以下）は参加費無料の特典を設けています。25歳以上の人は、下記の申し込みサイトから申し込んでいただき、参加費を支払っていただいてからWebセミナーのリンクを入手可能です。若い世代には申し込みだけで参加可能です。ぜひ、プレス各位も、この市民団体の意欲的な試みにご注目ください。

### 市民電力ウェブゼミナール第1回講座

日時 4月17日（金） 18時30分

テーマ これからの地域エネルギー事業とは

講師 諸富徹（京都大学大学院経済学研究科教授）

日本の各地には、エネルギー資源が豊富に存在します。それを地域の産業として開発し、資源を都市の大企業に奪われるのではなく、都市に逆販売することにも可能です。単なるエネルギーの地域循環だけではなく、雇用が生まれ、お金が循環し、地域が豊かになることに目を向けましょう（市民電力の経済学）。それを、海外では「コミュニティパワー三原則」と呼び、地域を無視した巨大開発を防止するルールにもなっています。

参加資料代（第1～6回まで同条件）

■市民電力連絡会会員 および 障害をお持ちの方：1000円／回・人、

一般：1500円／回・人、連続受講券6回分：5000円

25歳以下の方：全て無料

申し込みフォーム

<https://peoplespowernetwork.jimdofree.com/kouza/>

■第1回受講希望者は【お申し込みフォーム】をご利用&申込み受理をご確認のうえ、この回の所定料金、または連続受講の所定料金を、下記の口座にお振込みください。

◇振込先

ゆうちょ銀行 ○九八支店 （普）3088268 特定非営利活動法人市民電力連絡会

支店名の読みはゼロキュウハチ。

ゆうちょ銀行からの場合、記号10950、番号30882681も可。

なお、振込手数料は、振込者側でご負担くださるようお願いいたします。

NPO法人 市民電力連絡会  
東京都新宿区新宿2-4-2 カーサ御苑903  
理事長 竹村英明  
090-9964-5024

以上